

米軍、停止要請を無視



志位委員長が会見

欠陥機撤去を求める

日本共产党の志位和夫をして、「太ペレ」は開發段階から事故を繰り返し、樹木は30口、園内外で金算用機が欠陥機と混ざられており、米屋櫻田事務所所属の太ペレが鹿児島県・屋久島で墜落したなどといふ、な太ペレの配備を容認するに緊急の要請を行ったが同日、岸田文雄首相、上川陽子外相、木原稔防衛相もこれと指摘しました。

死んでしまった

沖縄・神奈川で目撃相次ぐ

**祝
オスプレイの飛行強行**

陸自は停止へ

陸上は停止へ
米軍軍機田端地東京
都所屬の特殊作戦機CV
22オペアレイが29日午後に
屋久島(鹿児島県屋久島
町)沖で墜落した事故をめ
ぐり、木原検防衛相は30日
の参院外交防衛委員会で
「捜索・救援活動を除く、
安全が確認されてから飛行
を行つよう要請した」と述
べ、米軍にオペアレイの飛
行停止を要請したが承認
められました。要請は同
日朝の、在日米軍のうし
>司令官に行いました。
また、防衛省は陸上自衛隊
市、海警初便、鹿児島など、
神奈川県内の複数の場所
で、住民など人口密集地上
空を飛行複数のオペアレイ
が相次いで回遊された事
だ。住民からが怒りと不安
の声が相次いでいます。(3)
面に詳説。普天間基地
(沖縄県宜野湾市)周辺で
も30日、国際連合所屬のCV
22オペアレイの飛行が終日
確認されました。政府の要
請が承認されると、日本
を組田地揚げする米軍の機
器がうがたされましたが、明
らかにしました。

これが強調された男性一人は、搭乗員であると確認され、乗客は乗客としてオペレーターが監視された事件が起きた際、米軍機が飛行の再開を決めて起きたオペレーターの事故で死者は初めて。海上保安庁や国際海事会議機関の救助、捜索を続けていました。事故を防ぐため、防衛省は29日夜の時刻、「不整備水」と表現していましたが、30日朝まで「空難」として認められ、「米國に墜落した」。これも米軍の説明の変更に伴うものだと述べています。

事故を防ぐため、防衛省は29日夜の時刻、「不整備水」と表現していましたが、30日朝まで「空難」として認められ、「米國に墜落した」。これも米軍の説明の変更に伴うものだと述べています。

その上で、海上保安機関が監視した事件が起きた際、米軍機が飛行の再開を決めて起きたオペレーターの事故で死者は初めて。海上保安庁や国際海事会議機関の救助、捜索を続けていましたが、「たらしない態度をとった」と指摘。オペレーターの最終飛行高度について日本は日本の航空法で規定されていますが、30日朝まで「空難」として認められ、「米國に墜落した」。これも米軍の説明の変更に伴うものだと述べています。